



シダ類

常緑・夏緑／多年草／地被類等／シダ植物／
在来種・外来種



科名 オシダ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通
草本扱い（保証の観点より）

半日陰の道端や石垣などで見かけるシダに、新葉がひととき美しいヤブソテツと新葉が紅色を帯びるベニシダがある。自然風の景を演出しやすいことから、庭園によく使われる身近なシダ。どちらも常緑性で葉が70cmほどになるが、ベニシダは葉の大きさや形に変異が多い。



ヤブソテツ：新葉



ヤブソテツ
葉裏の胞子嚢(のう)



ベニシダ 全景



ベニシダ
葉裏の胞子嚢(のう)

Memo

シダ類は花をつけない隠花植物。葉の裏に胞子嚢（ほうしのう：ソーラス）をつける種類が多い。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期												
🍒	果実												
🌿	紅葉												
🌱	施肥	(痩せ地でなければ不要)											
✂️	剪定	(古い葉の切除)											

好みの環境		
日当たり	陽	○ ○ 陰
土壌	乾	○ ○ 湿
寒さ	強	○ 弱
暑さ	強	○ 弱
潮風	強	○ 弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○				

ポイント

石積の間や飛び石の脇などによく似合う。自然に自生しているような景ができる。湿気を好み、強い日差しと乾燥を嫌うため、半日陰地がお薦め。周囲に葉を広げるので、株単位で植えるとよい。

剪定

古くなった葉、傷んだ葉を切除すると見栄えが良くなる。また、大きくなりすぎたときは葉の数を間引くとよい。

病虫害

病虫害は少ない。